

下田小学校は令和元年度に学校運営協議会が設置され、コミュニティスクールとなりました。
法律に基づいて設置されており、地域住民・保護者が当事者として一定の責任をもって、学校運営や課題に対して参画できる仕組みであり、「地域と共にある学校づくり」を推進しています。
協議会の中では校長の作成する「ランドデザイン」をもとに、目指す学校像を承認、共有し応援しています。

見守り活動 報告



毎日の登下校時に見守り活動を続けてくださっている地域の方々がいっぱいます。平成16年に奈良県で起きた悲しい事件をきっかけに各地でボランティア活動が始まりました。下田小校区内には7つの自治会があり、地区ごとに地域安全推進員を中心に数名から数十名の方が交代で続けてくださっています。コロナ禍に入る前は定期的に「生活・安全部会」を開催し、子どもたちの様子、通学路の問題などについて地域と学校で情報共有を行ってきました。

コロナ禍中は開催できなかったのですが、先月8月24日。数年ぶりに「生活・安全部会」を開催できました。

その中で各地域から出てきた共通のご意見として上がってきたのは、

ボランティアの高齢化(80代もいらっしゃいます)に伴い人員不足に陥っていること でした。

保護者の皆さんにも当事者意識を持っていただけたらと思います、お知らせいたします。

活動に興味のある方がいらっしゃいましたら、下部のQRコードからメールをお送りください。

学習補助活動 報告

「学習部会」の活動として、本年度ようやく活動の制限がなくなり、子どもたちの学習活動の中で以下のような内容の学習サポート活動を行いました。

- ・市役所見学時の安全サポート
- ・家庭科調理実習時の補助サポート
- ・囲碁・将棋クラブにアマチュア4段の方に将棋トレーナーとして参加していただく
- ・夏休みプール時の安全サポート

今後も様々な補助活動を行っていかれたらと考えています。

「こんなことなら協力できるよ!」というあなたのメールをお待ちしています。



図書ボランティア活動 報告

コロナ禍の中でも子どもたちが使う蔵書の修理などの活動を続けてくださっています。

主に毎週水曜日の午前中が活動日です。

「来れる時に来れる人で」のスタンスで長く続けていただいています。

こちらに興味のある方はぜひ一度体験してみませんか？

コミュニティ活動に興味がある。こんなことなら手伝えるよという方は、以下のQRコードからメールをお送りください。その際必ず、

- ・お名前(ご本人)
- ・お子様のクラス(在籍されている場合)
- ・興味のある活動について

を明記してください。

たくさんのご応募お待ちしております！

team.shimoda.kyogikai2021@gmail.com

